

第6回 北海道大学微小部・表面分析研究ユーザーズミーティング

工学研究院の共同利用施設では、表面・微小領域分析装置の一般開放を行っております。装置群はいずれも試料評価への強力なツールとなりますが、実際に使用する際には各装置の分析法の特徴を理解し、適切な選択を行うことが非常に重要となります。観察・分析技術の向上を目指し、ユーザーの皆様と施設職員の間で「材料分析に関するテクニカルな情報の共有化」を目的として、本ユーザーズミーティングを開催致します。皆様の研究の一助になれば幸いです。

日程：2018年4月25日（水）13:00～17:20

場所：北海道大学 工学研究院 フロンティア応用科学研究棟2Fセミナー室

参加申し込み不要・参加費無料となっておりますので、お気軽に会場へお越しください。

13:00～13:05 開会の挨拶・趣旨説明

＜ユーザーズ依頼講演＞

13:05～13:20 「9CrODS鋼のマッシュフェライト変態」

（北海道大学大学院工学院 材料科学専攻 修士2年 笠井 将樹）

13:20～13:35 「セルフフラックス法によるAl-Cu-Ru正20面体準結晶の育成条件の検討」

（北海道大学大学院工学院 応用物理学専攻 博士2年 豊永 詞）

13:35～13:50 「コロイド結晶を利用した微粒子の表面修飾」

（旭川工業高等専門学校 兵野 篤 先生）

休憩(10分)

＜テクニカル講演＞

14:00～15:00 「金属組織観察や不具合解析のための適正な試料断面作製方法」

（丸本ストルアス株式会社 坂本 将史 氏）

15:00～15:30 「ハイスルーブット走査電子顕微鏡を用いた「自動分析」の提案」

（日本電子株式会社 山崎 良樹 氏）

休憩(10分)

15:40～16:10 「卓上SEM新機能のご紹介」

（日本電子株式会社 梶原 卓 氏）

16:10～17:20 「オージェ電子分光法の基礎と応用解析事例」

（日本電子株式会社 堤 建一 氏）

お問い合わせ先：ナノ・マイクロマテリアル分析研究室 e-mail: info-nma@eng.hokudai.ac.jp TEL: 011-706-6363

主催：北海道大学工学研究院 ナノ・マイクロマテリアル分析研究室、光電子分光分析研究室、高エネルギー超強力X線回折室

共催：北海道大学微細構造解析プラットフォーム(文部科学省「ナノテクノロジープラットフォーム事業」)

マテリアル分析・構造解析共用ユニット(文部科学省「先端研究基盤共用促進事業」)

協賛：日本金属学会北海道支部、日本鉄鋼協会北海道支部、日本分析化学会北海道支部、日本顕微鏡学会北海道支部

日本電子株式会社、丸本ストルアス株式会社、株式会社コンドウサイエンス